

令和8年度都立一橋高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「読むこと」「書くこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認する。 ・レポート学習を通して、社会生活に必要な基礎的な国語力の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習にて入試対策講座の実施 ・特別スクーリングで発展的な学習を実施
地歴	地理や歴史に関わる事象への多面的・多角的な考察を促す	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての回のレポートにて、教科書・資料を読み取り考察し文章で論述する問題を設定する。 ・地図や画像といった文章によらない資料を用いる課題を、レポート・スクーリングの双方にて提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校外スクーリングで発展的な学習の実施 ・夏期講習にて検定対策講座を実施
公民	批判的思考力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての回のスクーリングで、答えのない問題について自分の意見を述べて教室全体で共有する時間を設ける。 ・全ての回のレポートで、現代社会の課題について自分の意見を述べる時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校外スクーリングで発展的な学習の実施 ・夏期講習にて検定対策講座を実施
数学	基礎計算能力の育成の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのスクーリングに実践(演習)の時間を用意し、基礎知識の定着を図る。 ・レポートの添削指導を通して、各生徒の計算能力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別スクーリングでは、基礎知識を活かした発展的問題や内容を実施 ・単元ごとに一部、発展的問題を扱う。
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリングで科学的に探究する力を養うための観察、実験などを実施 ・レポート学習により、自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養うため、記述式の問題を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校外スクーリングで発展的な学習の実施により、スクーリングだけでは得られない体験学習をする。
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・実技を通して心身の調子を整える ・健康に過ごすために実践力を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは体を動かして、活動してみる ・自分の生活に置き換えて、考えてみる ・健康になるための知識・技能を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報を得て、自分の生活にいかす ・自身の心と体に向き合う ・共生の精神や、多様性の精神を育む
芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・実技を通して豊かな感受性、創造力を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクーリングの実技やレポート課題を通して、感性を豊かにし、芸術のすばらしさを体験できるよう工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別スクーリングでは、教科書にない一歩踏み込んだ課題に挑戦させ、創造力を育む
英語	「コミュニケーション力」を培う指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのスクーリングでの発話の機会を設けコミュニケーション力を伸長する ・レポート学習を通してコミュニケーションに必要な文法知識を身に付け、表現力を身に付ける課題を設定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別スクーリングで深く掘り下げたテーマを学習する ・夏期講習で発展的な講座を設ける
家庭	「課題解決」につながる実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から課題を見だし、解決策を考えさせる。 ・自分の考えや思いを表現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で起こる課題を提示し、どのように解決し、その理由を答えさせる。 ・ICTを活用し、生徒の意見を共有する。
情報	「課題解決」につながる実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書選定時に課題解決型実習を多く掲載しているものを選定 ・社会課題の解決を題材とした実習教材を導入 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、探究的な実習を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報Ⅱで民間のプログラミングコンテスト等に作品を応募 ・プログラミングやデータ活用などの分野で活躍する専門家を題材に、情報で学ぶ技術の実社会での活用について学習
商業	「課題の発見と解決」につながる指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスを通じて経済社会の課題を見出し、基礎的な資質・能力を伸ばす課題を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自らが、ビジネスに関わる自分の課題を発見できるよう、レポートの論述課題に取り組む。
総合的な探究の時間	「課題の発見と解決」につながる指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題の発見と解決に必要な知識、技能を身に付け探究の意義・価値を理解し、主体的に活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や社会とつながる活動(地域保全、高齢者とのつながり、使用済み切手による社会貢献)に主体的、協働的に取り組むことでより良い社会を実現する態度を養う。